

The Delphion
Integrated
View

Other Views:
[INPADOC](#) | [Derwent...](#)

Title: **JP61080038A2: ORGANIC POLYMER HUMIDITY SENSOR**

Country: **JP Japan**

Kind: **A**

Inventor(s): **KAMEDA MIYAKICHI
TSUNODA TERUO**

Applicant/Assignee



Issued/Filed Dates:

April 23, 1986 / Sept. 28, 1984

Application Number:

JP1984000201635

IPC Class:

G01N 27/12;

Abstract:



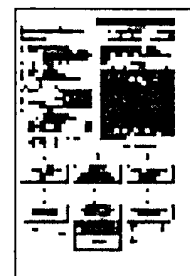
Purpose: To prevent the generation of a crack by the buffering action of a protective film, by increasing the thickness of the protective film provided to the upper end surface of a substrate and in the vicinity thereof.

Constitution: In usual work, a sensor main body 1 coated with a silicone resin by immersion is attracted and fixed to the part of the rubber magnet 8 of a drying jig 7 through a lead wire and allowed to stand for about 16min at room temp. in an inverted state. Next, said sensor main body is set up and dried at 110°C for 2hr. In order to increase the film thickness at the end part (a) of the sensor main body 1, standing at room temp. in an inverted state is extended to 1hr and, after curing advanced to a certain degree, said main body is reversed to be subjected to final drying at 110°C for 2hr. As mentioned above, by extending a natural standing time in an inverted state, a protective film 6 can be applied to the end part 1a in a sufficient thickness. By this method, the hygroscopic speed at the leading end part becomes slow and the elongation of a humidity-sensitive film becomes small and the crack generated at the leading end part is reduced to a large extent.

COPYRIGHT: (C)1986,JPO&Japio

Family: [Show known family members](#)

Other Abstract Info: none



[View
Image](#)

1 page

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平6-180038

(43) 公開日 平成6年(1994)6月28日

(51) Int.Cl.⁵

E 0 4 B 7/02
7/06

識別記号

5 0 1 G 6951-2E
B 6951-2E

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

審査請求 有 請求項の数 1 (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平4-333349

(22) 出願日 平成4年(1992)12月15日

(71) 出願人 000004673

ナショナル住宅産業株式会社
大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号

(72) 発明者 和田 幸保

大阪府豊中市新千里西町1丁目1番12号
ナショナル住宅産業株式会社内

(74) 代理人 弁理士 石田 長七 (外2名)

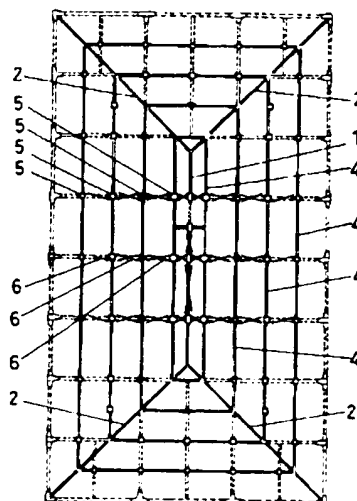
(54) 【発明の名称】 小屋組

(57) 【要約】

【目的】 簡素化を図ることができると同時に、四角形以外の屋根への展開も容易に行うことができる。

【構成】 棟梁1と、棟梁1の両端に連結される隅梁2と、隅梁2間に架け渡される母屋4と、棟梁1及び母屋4を支持する束5と、束5、5間に設けられるブレース6とからなり、登梁を用いることなく骨格を形成する。

1 棟梁
2 隅梁
4 母屋
5 束
6 ブレース



【特許請求の範囲】

【請求項1】 棟梁と、棟梁の両端に連結される隅梁と、隅梁間に架け渡される母屋と、棟梁及び母屋を支持する束と、束間に設けられるブレースとからなることを特徴とする小屋組。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は屋根パネルを屋根材とする家屋における小屋組、特に寄せ棟における小屋組に関するものである。

【0002】

【従来の技術】屋根パネルを屋根材として施工する寄せ棟の小屋組は、従来、図8に示すように、棟梁1と、棟梁1の両端に夫々連結される隅棟2と、棟梁1に一端が連結される登梁3と、隅棟2及び登梁3をつないで配される母屋4で骨格が形成されている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】この場合、母屋4は補助的な横つなぎとしての役を持つだけあり、多数の登梁3を設置しなくてはならず、どうしても小屋組が複雑になっており、また四角形以外の屋根への展開が困難である。本発明はこのような点に鑑み為されたものであり、その目的とするところは簡素化を図ることができると同時に、四角形以外の屋根への展開も容易に行うことができる小屋組を提供するにある。

【0004】

【課題を解決するための手段】しかしして本発明に係る小屋組は、棟梁と、棟梁の両端に連結される隅梁と、隅梁間に架け渡される母屋と、棟梁及び母屋を支持する束と、束間に設けられるブレースとからなることに特徴を有している。

【0005】

【作用】本発明によれば、登梁を用いることなく骨格を形成することができる。

【0006】

【実施例】以下本発明を図示の実施例に基づいて詳述すると、図1は寄せ棟における小屋組を示しており、棟梁1の両端には夫々一對の隅梁2、2が連結されている。図2は棟梁1と隅梁2、2との連結金具12を用いた連結部を示している。そして隅梁2には、母屋4の端部が図3に示すように連結金具24を用いて連結されて隅梁2、2間に母屋4が架け渡されている。そして、図4に

示すように、棟梁1を束5で支持するのと同様に、図5に示すように、母屋4も束5によって支持している。また、ここにおける束5は、図6に示すように、棟一軒方向に並ぶ束5、5間にブレース6が設置されることで、倒れ防止がなされて、母屋4の位置の安定化が図られている。なお、母屋4はその長手方向において複数本に分割して、束5上で母屋4同士の連結を行うようにしてもよい。

【0007】このようにして組まれた小屋組に対して、屋根パネル8は、図4及び図5に示すように、棟梁1の上面及び母屋4の上面に水平片をボルト止めした取付金具7における傾斜片70上にボルト止めすることで行う。図7は四角形以外に展開した場合の例を示している。

【0008】

【発明の効果】以上のように本発明における小屋組は、棟梁と、棟梁の両端に連結される隅梁と、隅梁間に架け渡される母屋と、棟梁及び母屋を支持する束と、束間に設けられるブレースとからなり、登梁を用いることなく骨格を形成することができるものであり、このために簡素化を図ることができる上に、四角形以外の屋根でも簡単に展開することができるものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】一実施例の平面図である。

【図2】同上の棟梁と隅棟との連結部分を示すもので、(a)は側面図、(b)は平面図である。

【図3】同上の隅棟と母屋との連結部分を示すもので、(a)は平面図、(b)はA-A線断面図、(c)はB-B線断面図である。

【図4】同上の棟梁の断面図である。

【図5】同上の母屋の断面図である。

【図6】同上の束間のブレースの設置状態を示す正面図である。

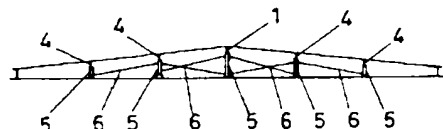
【図7】他例の平面図である。

【図8】従来例の斜視図である。

【符号の説明】

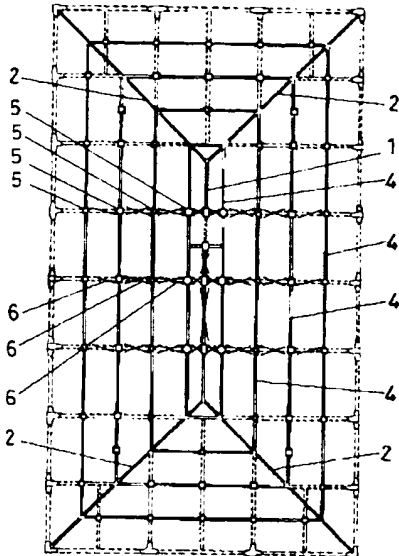
- 1 棟梁
- 2 隅棟
- 4 母屋
- 5 束
- 6 ブレース

【図6】

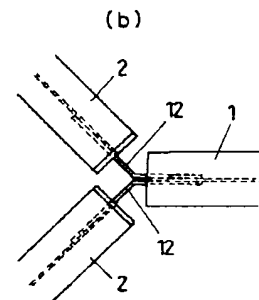
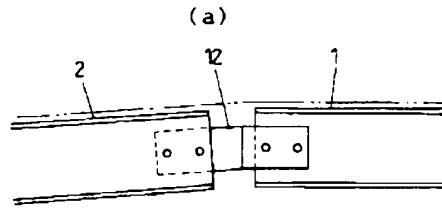


【図1】

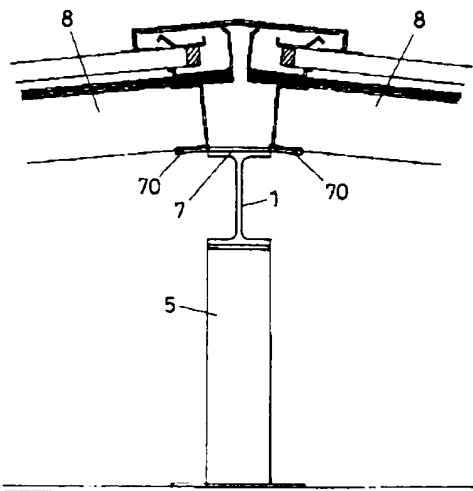
- 1 横梁
2 隔欄
4 荷重
5 束
6 プレース



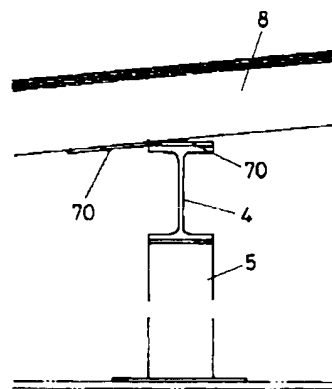
【図2】



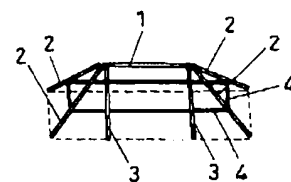
【図4】



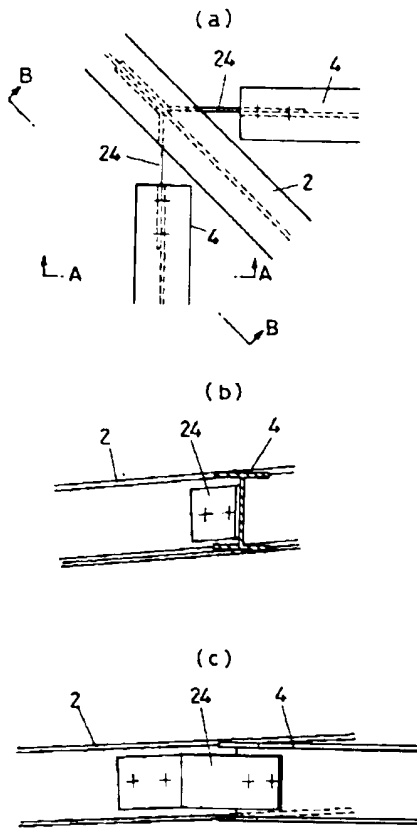
【図5】



【図8】



【図3】



【図7】

